



安全上のご注意

必ずお守りください


人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)


 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

取り付けや配線をするとき


説明書に従って、取り付けや配線をする

 作業は手順通りに正しく行ってください。
火災や故障の原因となります。


作業前に、必ずバッテリーの⊖端子を外す

 外さずに作業すると、ショートによる感電やけがの原因となります。


作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する

 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部のサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回す

 ステアリング・シフトレキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。


作業後は、車の電装品*の動作確認をする

 正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
* ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど


警告

取り付けや配線をするとき


視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない

 交通事故やけがの原因となります。
* ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など


エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない

 エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない

 制動不能や発火、事故の原因となります。
* ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット


分解や改造をしない

 特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
交通事故や火災、感電、故障の原因となります。


分解禁止

ご使用になるとき


ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない

 金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
飲み物などがかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

 異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。
事故や火災、感電の原因となります。